

令和7年度山の学習支援事業費補助金 事業実施主体一覧表
(2)山の日先生派遣事業

番号	実施団体名	事業概要	事業費	交付決定額
1	情報交流館ネットワーク	自然を大切に作る心や、木のぬくもり、木と人との関わり、山(森林)を守り育てることの重要性等について、県民の皆様、特に次代を担う子どもたちに伝えることを目的とする。森林環境学習と体験(木工工作、自然体験、ネイチャーゲーム、間伐体験など)を組み合わせ実施し、体験を通して楽しみながら森林環境への理解を深めるようなプログラムを行う。	1,236,600	750,000
2	一般社団法人 高知県山林協会	「木の文化」を身に付け、活動できる人材を養成すると共に、木や森に関わる人々の技術や伝統を次代に伝え、また将来を担う子どもたちに「木の文化」が身に付くような学習の支援を行う。山の一日先生を派遣、または高知県立南喜ヶ峰森林公園を活用して、「木を育てる」「木に親しむ」「木を活かす」という高知県の木の文化県構想の趣旨に則り、様々な学習・体験活動を提供する。	781,813	750,000
3	体験活動高知	森林環境への関心高めるため、地球規模の気候変動が森林に及ぼす影響等も取り入れた座学と自然物をつかったものづくりを行う。ものづくり体験は、使用する自然物の解説、バードカービング、ラワンの種飛ばし、万華鏡づくり、バードコールづくり、竹コマづくりなど約80種類のメニューから、年齢、人数、季節などに応じて実施する。	634,000	634,000
4	ヒラコラボ	自然体験や木工クラフトなどの体験活動を通じて、自然と人との関りを感じてもらうことを念頭に、高知県の森林の現状や森や木についての学びや発見から、自分たちに何ができるのかを考え、森林を守り育てることを目指す。木育インストラクター及びネイチャーゲーム指導者など実践経験のある者がプログラムを組み立てて提案しながら実施する。	750,000	750,000
5	香南市	香南市内の保・幼・小・中学校に出向き、森林環境学習・木工体験などを行い、子ども達に森林(木)に親しみ、林業や環境保全への関心を高める機会とする。また、将来的に各施設の先生・市職員・地域の有志の方などが独自に木育指導をできる人材を育てる。	286,000	143,000
6	高知県シェアリングネイ チャー協会	ネイチャーゲーム並びに木使い活動を通し、豊かな自然の恵み、自然への発見や地域文化を学ぶことにより、子どもの持つ感性を伸ばし、「気づき」「理解」「行動」など「生きる力」を育む。ネイチャーゲームやネイチャークラフトを通して森林環境への関心を高めると共に、持続的な森林環境の維持保全について理解の醸成を図る。	787,699	750,000
7	木育活動団体「こうち」	木とふれあい、山や木の大切さを学び、子ども達の豊かな心を育む木育活動を行う。木工体験では、五感を使い、木とのつながりを感じ、木と向き合うことで創造力や工夫する力を育む。ネイチャーゲームでは、自然の中での遊びを通して、自然の知識を学び、自然の力や不思議さに出会うことにより子ども達の成長に必要な力を養う。	409,510	409,510
8	NPO法人 朝霧森林倶楽部	小中学校を対象とした森林環境学習を行う。四万十町立東又小学校では、主に6年生を対象に学校林内に自生する雁皮の刈り取りや樹皮の剥ぎ取り作業を行い、その和紙の原料を使った卒業証書づくり体験を実施する。	136,690	136,690

9	うみのこども	ツリーイング、木工教室、林業見学といった木と触れ合う体験活動を行い、身近な森林環境の豊かさを実感していただきながら、森林を守り大切にする心を育てる。また林業を身近な職としてとらえ、将来の職業の選択肢の一つとして考えるきっかけを与える。海の学習では、山から海へのつながりや地球温暖化との関わりを、フィールドワークや工作などの体験を通して伝える。	416,260	416,260
10	株式会社かわらっこ	森林資源の循環利用や活用方法に関する講話や四万十ヒノキの間伐材やカナバ等の森林資源を活用した木工クラフト体験などを通して、四万十ヒノキの特徴や価値を感じてもらい、四万十川流域の森林を育てることの大切さを伝える。	678,490	678,490
11	工房くるくる	森や動植物などの自然と親しみ、作品作りを通して自然の造形の美しさを知り、次世代に自然を守り育てる大切さを伝えるため、自然観察、木工クラフト、ネイチャーゲーム、木の本の読み聞かせなどを行う。	264,000	264,000
交付決定額合計			6,381,062	5,681,950